

はいっしも探索

高島市重要文化的景観整備の重点事業

■整備事業は、整備の基本方針5項目にそって短期5年、中期5～6年、長期10年以上の計画で、市と地域が協働し事業を進めていきます。

針江・霜降の水辺景観における整備の重点4項目

1. カバタの修理および修景の促進
2. 河川、水路の維持および整備
3. 伝統的な建造物の保存
4. 見学者用便益施設の整備



1. カバタの修理および修景の促進

■針江・霜降の水辺景観を象徴するカバタは、地域住民の生活に直接関わりを持つ、生きた文化財です。カバタを使い続けていくことが重要文化的景観の本質的な価値を継承することにつながります。整備計画では

カバタの修理基準および修景基準が設定されており、今後カバタの修復等をされる場合は理解と協力をお願いすることになります。基準を満たす工事には国の財政支援があります。



カバタ覆い屋 修理例



2. 河川、水路の維持および整備

■針江・霜降地域には、湧水地から琵琶湖に至る間に大小さまざまな河川・水路が巡っています。住民の手によって水量や流路等の日常的な点検と清掃が行われるとともに、定期的な清掃や藻刈り作業が実施されてきました。

今後も良好な水辺景観が継承されるとともに河川改修や擁壁の修理が行われ増水時や災害時の適切な対応が求められます。また、可能な限り自然石積み護岸を復活させることをめざします。

3. 伝統的な建造物の保存

■水辺景観の重要な構成要素に特定されている伝統的な建造物は、当地域独自の集落景観および生活形態を象徴するものであり、これらの民家や土蔵などを修理するにあたっては現状の形態・意匠、色彩、材料

を維持し、伝統的な工法により修理することを基本としています。また、宗教施設等の修理は、水路および周辺建物との関連性を考慮し、古文書・古絵図の資料や修理履歴の記録等に基づくこととされています。

4. 見学者用便益施設の整備

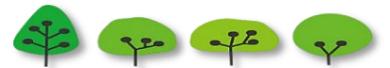
■水の文化を伝える資料室として、針江公民館2階(旧さつき文庫)を活用する計画を進めています。水辺景観関連資料や環境・歴史・民俗分野等の調査研究資料の展示と活用ができる資料室をめざします。また落ち着いた安心で安全な住環

境を維持していくためには極端な観光地化に慎重に対応していかなければなりません。来訪者の集落内での散策や無断駐車などに対応する休憩所・トイレ・駐車場等の整備も検討していきます。

5. その他

■大切な水辺景観を継承していくためのさまざまな調査検討事項や計画が盛り込まれています。

- 湖岸のヨシ群落の継続的な管理および保護
- 集落内コンクリート造工作物の見直し
- 水に関わる有形民俗文化財(庚申塔、水路内・水路脇の地蔵石仏等)の保存
- 霜降行者堂の民俗学的調査
- 主に霜降区のカバタの調査
- 湧水及び河川水路の湧水量や流量、水質の継続的な調査
- 風水害、地震、火災など防災対策と災害復旧体制の整備



針江・霜降の水辺景観資料室

開設準備中

水辺景観の関連資料を募集します！

■針江・霜降及び周辺の古い写真や資料、文献、水辺景観の関連資料をお持ちの方がおられれば、資料室に寄付または貸与いただけませんか。



◇例えば.....

- 針江区霜降区の写真、古地図、古絵図、古文書、古い言い伝えなど
- 川やカバタで遊んだり、洗い物、作業などを行っている写真など
- お祭りや行事などの写真や記録など
- 圃場整備前の田んぼの風景や農作業風景写真など
- 湖周道路ができる前の湖岸や内湖、ヨシ帯の風景、漁業風景写真など

◇針江・霜降の水辺景観は、国の重要文化的景観の選定にいたるまでにさまざまな調査や研究がなされており、今後これらの文献やデータを資料室に集めて保存していきます。また、針江霜降区の歴史文化資料や自然環境に関する資料を収集し、区民だけでなく広く研究者や一般の方々にも閲覧、活用していただきたいと考えています。

※資料などをお持ちの方、ご寄贈または貸与いただける方は針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会(右記役員)までお知らせください。

はいっしも information 守る。伝える。活かす。

◆重要文化的景観に選定されて10周年を迎えた令和2年度。コロナ禍で予定していた事業が開催できませんでしたが、お盆には針江・霜降大川一帯で「水辺あかり2020」を実施。子供たちの描いた流し灯籠と竹灯籠が夏の宵を照らしました。引き続き大切な水の文化を守り、伝え、活かす、活動を進めていきたいと思ひます。

◆重要文化的景観に選定された際に重要な構成要素として認定されているカバタ(45件)などを保

*針江・霜降の大川や周辺の水辺環境整備には、高島市から当協議会に交付された国の助成金が活用されています。



存修理・修復する場合は、国から経費の補助を受ける制度があります。◆国の認定を受けていないカバタや文化的建造物等も調査検討により追加認定が可能です。

◆「保存修理」、「追加認定」をご希望の方は、当協議会の役員までご相談ください。

2020年度 針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会 役員

- | | | | | |
|----|-----------|-----|-------------|-------------|
| 会長 | 足立 亨 | 副会長 | 伊藤 昭 (針江区長) | 川島豊彦 (霜降区長) |
| | [針江] 清水裕之 | | 高田一雄 | 三宅 進 |
| | [霜降] 青木 博 | | 山川 隆 | 海東 弘 |
| | | | 山川友博 | |